

ライフスタイルに合わせた 祈り空間ニーズに応える豊富な品揃えで パーソナル供養ビジネスのチャンス拡大

森 正(株)

《徳島県北島町》

<http://www.morisho.jp/>

■ 急激に変化する ■ 家庭における供養のカタチ

葬祭ビジネス同様、家庭における供養でも、従来のしきたりと宗教中心であった供養から故人のみを供養の対象とする個の供養のカタチへと大きく移り変わる“パラダイムシフト”が起こっている。

産地徳島で最大規模の自社仏壇工場をもつ森正(株)は、仏壇製造で蓄積された開発・生産ノウハウを駆使して、6年前から「1人ひとりに身近な祈りの場を」というコンセプトのもとに“パーソナル供養”に関わる商品の開発・提供を続けている。5回目の出展となった今年、さらにアイテムの充実と新しいコンセプトの提案を行なっている。

祈りの空間の中心となる「パーソナル壇」では、メモリアルグッズを販売する(株)インブルームストとコラボ開発したデザインステージ2機種や「愛する母にありがとう」をテーマとした「プレシヤスブーケ(花束)」を発表し、きめ細かいターゲットニーズに応える展開を行なっている。

また、今回最も注目されたのが、従来の仏具の組合せとは異なるパ

ーソナル壇専用の「お祈り具セット」である。これまで祭壇は、手に入っても日々のお祈りに適した仏具がなく取扱店から不満が出ていたが、今回デザイナーによる都会的なデザインで6つのカラーバリエーションが用意され、多彩なパーソナル壇との組合せでユーザーが納得できるコーディネートが可能にした。

■ 可能性が見出せる ■ 位牌ビジネス

これまで物販の少ない葬祭ビジネスにおける商材として注目されているのが位牌である。「故人にふさわしい位牌は、故人への送り物」という位置づけで、伝統的な形にこだわらず、個性豊かなデザインの位牌を求める人がふえている。

森正ブースに並べられたカラフルなみかげ位牌・都市型位牌や漆芸位牌・クリスタル位牌等を目にした来場者から「きれい」「かわいい」等の声が寄せられていた。

森正では、文字彫り・文字書きのフォローもしているので、小さなスペースでの現物展示とユーザーとの打合せだけで位牌ビジネスを展開でき、葬儀のアフターとし



新作のパーソナル壇お飾り例



豊富な位牌を品揃え

ても喜ばれる。

■ パーソナル供養を伝える ■ 啓蒙パンフレット

また、毎回趣向を凝らしたパーソナル供養の啓蒙パンフレットを出しているが、今回のフェアでは、10枚1組のポストカードそれぞれに祈りのシーンをイラストで表現。「パーソナル供養」のコンセプトを伝えることで認知度を向上させ、ビジネスの拡大を図る配布ツールとするとともに、今回はじめて店頭でアピールするための啓蒙ポスターも用意された。

■ 会社概要

所在地／徳島県板野郡北島町北村字鍋井3-9
連絡先／088-698-3003
設立／1967(昭和42)年4月
代表者／森正